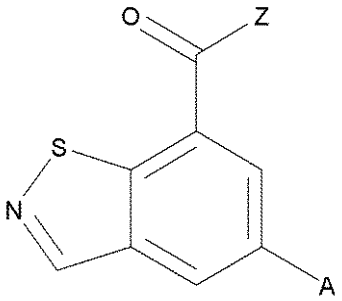
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成29年12月7日(2017.12.7)

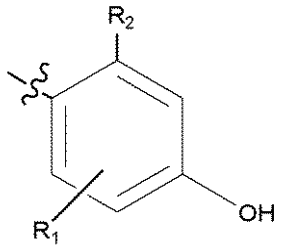
【公表番号】特表2017-531684(P2017-531684A)
【公表日】平成29年10月26日(2017.10.26)
【年通号数】公開・登録公報2017-041
【出願番号】特願2017-522347(P2017-522347)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｄ 417/06 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 43/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 13/12 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/10 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 9/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 25/00 (2006.01)
Ａ６１Ｐ 27/02 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/499 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00 (2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/496 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｄ 417/06 ＣＳＰ
Ａ６１Ｐ 43/00 １１１
Ａ６１Ｐ 43/00 １２１
Ａ６１Ｐ 13/12
Ａ６１Ｐ 9/10 １０１
Ａ６１Ｐ 9/10
Ａ６１Ｐ 9/00
Ａ６１Ｐ 25/00
Ａ６１Ｐ 27/02
Ａ６１Ｋ 31/499
Ａ６１Ｋ 45/00
Ａ６１Ｋ 31/496

【手続補正書】
【提出日】平成29年4月24日(2017.4.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
以下の式の化合物

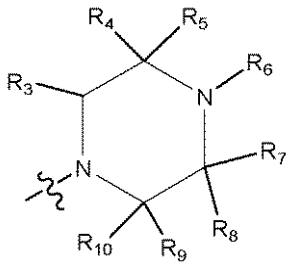
【化１】



（式中、
Ａは、
【化２】

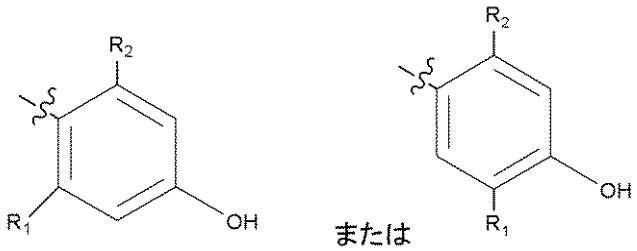


であり、
Ｒ$_{1}$およびＲ$_{2}$は、それぞれ独立して、水素、フルオロ、クロロ、メチル、またはシアノであり、Ｒ$_{1}$またはＲ$_{2}$の内の少なくとも一方は水素ではなく、
Ｚは、
【化３】



であり、
Ｒ$_{3}$、Ｒ$_{6}$、Ｒ$_{9}$、およびＲ$_{10}$は、それぞれ独立して、水素またはメチルであり、
Ｒ$_{4}$およびＲ$_{5}$は、それぞれ独立して、水素またはメチルであるか、あるいは、Ｒ$_{4}$およびＲ$_{5}$は、それらが結合している炭素と一緒になって、シクロプロピルを形成しており、
Ｒ$_{7}$およびＲ$_{8}$は、それぞれ独立して、水素またはメチルであるか、あるいは、Ｒ$_{7}$およびＲ$_{8}$は、それらが結合している炭素と一緒になって、シクロプロピルを形成しており、Ｒ$_{3}$、Ｒ$_{4}$、Ｒ$_{5}$、Ｒ$_{7}$、Ｒ$_{8}$、Ｒ$_{9}$、またはＲ$_{10}$の内の少なくとも一つは、水素ではない）
またはその塩。
【請求項２】
Ａが、

【化４】



である、請求項１に記載の化合物またはその塩。

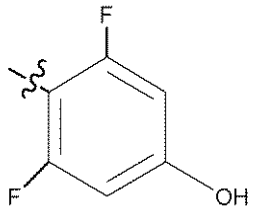
【請求項３】

Ｒ２がフルオロである、請求項１または２に記載の化合物またはその塩。

【請求項４】

Ａが、

【化５】

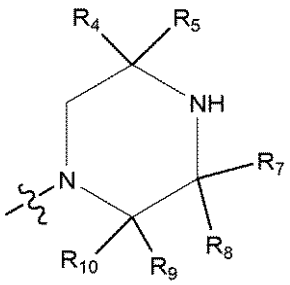


である、請求項１～３のいずれか一項に記載の化合物またはその塩。

【請求項５】

Ｚが、

【化６】

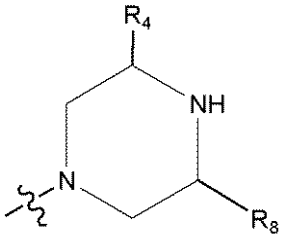


である、請求項１～４のいずれか一項に記載の化合物またはその塩。

【請求項６】

Ｚが、

【化７】

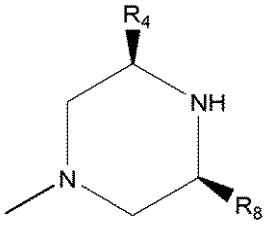


である、請求項５に記載の化合物またはその塩。

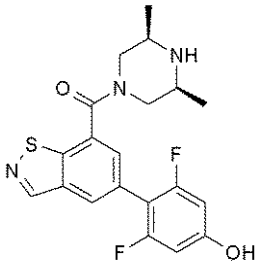
【請求項７】

Ｚが、

【化８】



である、請求項６に記載の化合物またはその塩。
【請求項８】
【化９】



である、請求項１に記載の化合物またはその塩。
【請求項９】
請求項８に記載の化合物の塩酸塩、メタンスルホン酸塩、またはヘミエタン－１，２－ジスルホン酸塩。
【請求項１０】
請求項１～９のいずれか一項に記載の化合物またはその塩を含む、医薬組成物。
【請求項１１】
請求項１～９のいずれか一項に記載の化合物またはその塩と、１つ以上の薬学的に許容可能な担体とを含む、医薬組成物。
【請求項１２】
１つ以上の更なる治療剤を更に含む、請求項１０または１１に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
腎障害の治療に使用するための、請求項１０～１２のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１４】
前記腎障害が慢性腎疾患である、請求項１３に記載の医薬組成物。
【請求項１５】
前記腎障害が糖尿病性腎症である、請求項１３に記載の医薬組成物。
【請求項１６】
糖尿病性合併症の治療に使用するための、請求項１０～１２のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１７】
前記糖尿病性合併症が、アテローム硬化症、心筋症、網膜症、腎症、および神経障害からなる群から選択される、請求項１６に記載の医薬組成物。